

主催:近畿ろうあ連盟 協力:(一財)全日本ろうあ連盟強制不妊手術等対策チーム

「旧優生保護法シンポジウム」

2018年1月、旧優生保護法の下で行われた不妊手術に対して知的障害者の女性が国家賠償請求訴訟を起こした。それを機に、被害者への一時金支給法も施行されたが十分な補償とはいえません。また同じく全国で強制不妊の被害者が声をあげ訴訟は12件起こされ、そのうち5件は判決が下りました。過去の4件のうち3件は規定を違憲と判断したが、東京の1件は憲法判断を回避しました

改めて優生思想とは何かを問い直し、国家賠償請求訴訟も含め本当の意味での被害者救済を考えていきましょう。

日 時：2021年6月13日（日）

午前10時～午後3時（受付：午前9時30分）

会 場：神戸市立勤労会館（308室）

対 象：全日ろう連加盟団体・通研会員・サークル会員

参加費：1,000円（当日受付にお支払いください）

内 容

- ・ **報告** 全日本ろうあ連盟 強制不妊手術等対策チーム 委員 吉野幸代
- ・ **基調講演『障害者の強制不妊手術の歴史について』**
立命館大学 副学長 松原洋子氏
- ・ **体験談『被害当事者からの体験談』**
- ・ **考察 弁護士としてかかわる立場から**
優生保護法被害者兵庫弁護団 弁護士 津田隆男

今後の展望

全日本ろうあ連盟 強制不妊手術等対策チーム 委員 大矢暹

・まとめ

全日本ろうあ連盟 強制不妊手術等対策チーム チーム長 大竹 浩司

▼問い合わせ先：近畿ろうあ連盟 福祉労働対策部長 嘉田

FAX：078-371-0277 Email：kada@hyogodeaf.com

▼お申し込み 加盟団体でとりまとめの上、近畿ろうあ連盟まで申し込んで下さい。

（5月31日まで）

「旧優生保護法シンポジウム」

2021年6月13日（日） 10：00～15：00

神戸市立勤労会館

参加申込用紙

公益社団法人大阪聴力障害者協会

FAX 06-6748-0383

（金曜日午後9時から月曜日午前9時までFAXは不通です）

参加申し込み締切日：5月28日（金）まで（厳守）

お名前	FAX番号